

数々の作業シーンで活躍する、バリエーション豊かなSEP

構造物をジャンプして移動するSEP “JEP” (Jumping & Elevating Platform)

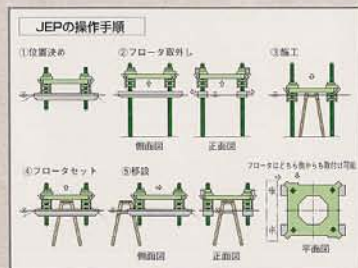


▲ 狭い工事海域での施工に対応したJEP

JEPとは、分離型自己昇降式海上作業台のことで、作業台下面の支持架台と脱着式フロータにより作業台を海面高く上昇でき、移動時、構築された建造物をジャンプするように飛び越えることができます。

JEPの特長(従来のSEPと比較して)

- フロータが分離型のためコンパクトで、狭い海域でも作業ができます。
- 昇降部が軽量のため昇降能力が小さくて済みます。
- 対称形で、4方向どちらからもフロータの脱着・移動が可能です。
- 昇降装置が任意の高さで保持できるうえ、機械式ロック機構となっているため、油圧リーク等によるレベル変化がありません。
- 作業台にU型開口部が設けられ、作業性に優れています。



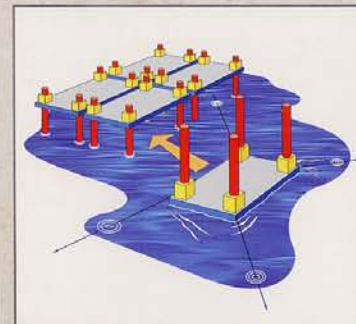
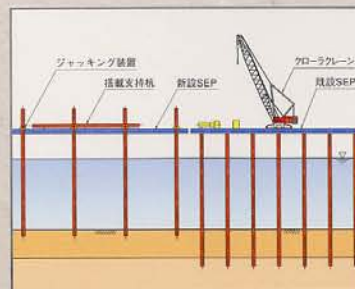
■JEPの仕様

昇降能力	450t/脚×4
保持能力	900t/脚×4
搭載能力	600t
作業台	39.5m×39.5m
脚	φ2.3m×65m
フロータ	50m×8.5m×4.5m

SEPを連結し、より広い作業スペースを確保する海上作業基地



いくつものSEPを組み合わせて、より広い作業スペースを作ることができます。洋上のプラント設備、駐車場、ヘリポート等をスピーディに構築します。



作業ニーズに的確に応えるSEPバリエーション

多彩なニーズに応える

SEP バリエーション

ダム湖でも活躍する“組立SEP”



船体は複数のポンツーンを組み立てて造ります。強力な接合装置の開発によって、より大きな搭載能力の組立SEPが可能になりました。また、脚も昇降装置も分解してトラックで輸送できます。

■組立SEPの仕様

船体(L×B×D)	組立時最大33m×22m×2.6m 【内訳】
ポンツーン×L×B×D 分体式ユニット	●ポンツーン 9m×3.2m×2.6m×6個 9m×3m×2.6m×12個 4.5m×3.2m×2.6m×6個 ●フロート 3m×3.2m×2.6m×6個 3m×3m×2.6m×8個
昇降能力 型式	1,600tf(400tf/脚/標準4脚) リング&バット方式
脚	φ1.2m×30m(10m/本×3本)
資格	JG(限定沿海)
その他	脚延長可能 【船体】形状 フリー 【脚配置】本数 フリー

限られた場所でも本領を発揮する“小型・中型SEP”

大型SEPの据付けが不可能な水深の浅い場所や狭い場所で施工をする場合、大掛かりな施工設備の搭載が不要であれば、その規模に応じて、小型・中型のSEPを利用して工事を行います。



■SEP仕様 (SEP おが)

船体(L×B×D)	39m×21m×3.3m
脚	φ1.45m×52m
昇降能力	550tf/脚×4
自重	940tf
搭載能力	500tf



■SEP仕様 (SEP ふじ)

船体(L×B×D)	30.5m×18m×2.3m
脚	φ1.2m×40m
昇降能力	400tf/脚×4
自重	480tf
搭載能力	380tf



■SEP仕様 (SEP あそ)

船体(L×B×D)	34m×20m×3m
脚	φ1.2m×(30+15)m
昇降能力	400tf/脚×4
自重	610tf
搭載能力	500tf